

## 離乳食調理器

## フードマスター E-801



ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、適切にご使用ください。  
取扱説明書はいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

## 重要な注意事項

本製品は日本国内でのみご使用になります。電源電圧や電波周波数の異なる国では使用できません。

本製品は以下の調理や材料の使用はできません。

- 液体を使わない調理 ●生の肉類、魚類 ●非常に固い食品 ●食品以外のもの
- 粘着性のある食品（ガム等） ●冷凍した食品 ●大量の油等

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全にご使用いただくために、必ずお守りください。

警告サイン	説明
⚠ 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠ 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号	説明
🚫	してはいけないこと（禁止）を示します。
❗	しなければならないこと（必ず守ること）を示します。

## ⚠ 警告

- ・本体を水につけたり、本体外側に水をかけたりしない。感電・ショートの原因になります。
- ・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作をしたりしない。感電・ケガの原因になります。
- ・蒸気口に顔や手を近づけたり、本体の上にフキン等をかけたりしない。やけどやケガ・故障の原因になります。
- ・使用中や使用直後は高温になっている部分に触らない。やけどやケガの原因になります。
- ・MAXラインを超える量の液体や材料を入れない。液体や材料が噴き出し、やけどやケガ・故障の原因になります。
- ・電源プラグやコードを、傷つけたり破損させたり、ひっぱったり加工しない。また電源プラグやコードが傷んでいる時やコンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。火災・感電の原因になります。
- ・子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用・保管しない。やけどやケガの原因になります。
- ・電源コードやプラグ挿入口にピン等の金属片やゴミなどを付着させない。感電・ショート・火災・発火の原因になります。
- ・食品以外のものを入れない。また液体を入れず、材料だけで運転させない。故障・発火の原因になります。
- ・分解や改造を行わない。火災・感電・ケガの原因になります。故障の際はお客様サービスセンターにお問い合わせください。



1

2

## ⚠ 警告

- ・運転中に本体を移動させない。運転後に本体をゆすったり、フタをもって移動したりしない。やけど・故障の原因になります。
- ・ガス台等の直火や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上に載せて使用しない。火災・故障の原因になります。
- ・化学薬品等を使用して、本体内部の洗浄を行わない。火災・故障の原因になります。



## ⚠ 警告

- ・電源プラグをコンセントに差し込む前に、アースを接続する。万一漏電した場合は感電の原因になります。
- ・電源は定格100Vのコンセントを単独で使用する。延長コードや分岐コンセントは使用しないでください。発火・感電の原因になります。
- ・以下の場合は運転を停止し電源プラグを抜き、使用を中止する。
  - 異常・故障時 ●異常音がする ●振動が大きい ●焦げくさい ●煙が出る ●本体や電源コードが異常に熱い ●本体や電源コードが変形した ●電源コードに傷がついた ●通電しない ●電源を入れても作動しない ●その他異常を感じた時
- ・電源プラグにほこりや水滴がついた場合はよく拭き取ってから使用する。発火・感電の原因になります。
- ・電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込み、抜くときは電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。故障・感電の原因になります。
- ・使用しない時やお手入れ時は電源プラグをコンセントから抜く。発火・故障の原因になります。
- ・使用前・使用後は必ず部品の点検を行う。



## ⚠ 注意

- ・不安定な場所やテーブルの端等では使用しない。転倒のおそれがあります。
- ・本体の電源を入れたまま移動させない。やけど・故障の原因になります。
- ・本体の隙間や穴などにもの（スプーン、フォーク、ピン等）を入れない。ケガ・故障の原因になります。
- ・火気の近くや高所、直射日光の当たるところ、湿度の高い所には置かない、使用しない。火災・故障・漏電・ケガの原因になります。
- ・カーテン等可燃性の物の近くで使用しない。火災・やけどの原因になります。
- ・コードを束ねたまま使用したり、本体に巻き付けたまま使用したりしない。火災・故障の原因になります。
- ・液体や材料を入れないまま、空運転をしない。故障・転倒のおそれがあります。
- ・本体や部品を食洗機や電子レンジ、オーブン等で使用しない。故障の原因になります。
- ・本体を落とさせたり強い衝撃を与えたりしない。故障の原因になります。
- ・調理以外の用途に使用しない。破損・故障の原因になります。
- ・刃に直接触れない。ケガの原因になります。
- ・刃が曲がったり、破損した場合は使用しない。刃は研がない。破損・故障の原因になります。

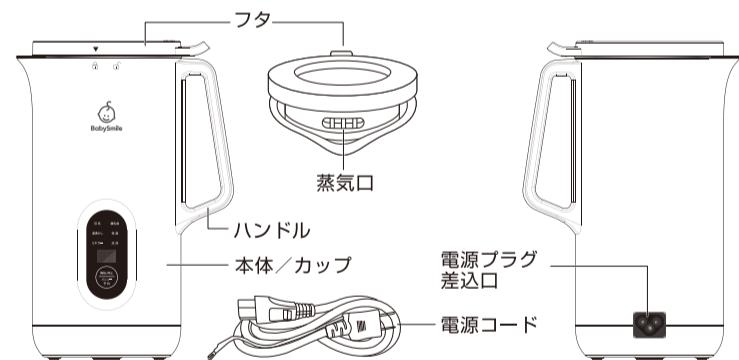


## ⚠ 注意

- ・繰り返し調理をする際は、粗熱が取れてから行う。発熱・故障の原因になります。
- ・蒸気口を壁や家具などから離して使用する。壁や家具などを傷めるおそれがあります。
- ・カップに表示されているMAXライン以下の量で使用する。吹きこぼれや故障の原因になります。
- ・本体を持ち運ぶときは片方の手で底面を支え、もう一方の手でハンドルを持って運ぶ。落下の原因になりケガをするおそれがあります。
- ・廃棄処分する場合は、自治体のルールに従って処分する。



## 各部の名称



## 付属品

お手入れブラシ、取扱説明書（本書）

## 調理メニュー

豆 乳	加熱と粉碎、攪拌を繰り返して調理します。（調理時間約25分）
離 乳 食	加熱と粉碎、攪拌を繰り返して調理します。（調理時間約23分）
ミ キ サ イ	野菜や果物等を粉碎、攪拌し、ジュース等を作ります。（約90秒）
湯 沸 か し	お湯を沸かします。（約6分）
保 温	調理したものを保温します。（約55°C/最大12時間）
洗 浄	カップ内の洗浄を行います。（約90秒）



メニューインジケーター  
選択されたメニューが  
点灯・点滅します。

開始/停止・メニュー・予約ボタン  
・調理等を開始・停止します。  
・メニューを選択・決定します。

3

4

## はじめて使うとき・しばらく使わなかったときは

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどでカップ内部とフタを洗い、よくすすぎ乾かした後使用してください。(p.6「洗浄・お手入れ」参照)

## 調理方法

- ① カップに約1.5cm角以下にカットした材料と液体を入れます。  
※カップ内部のMAXのラインを越えない分量を入れてください。
  - ② フタの▼を本体の□の位置に合わせてフタを締めます。
  - ③ 電源コードを本体とコンセントに差し込み、開始/停止・メニュー・予約ボタンを押すとメニュー選択モードになります。
  - ④ 開始/停止・メニュー・予約ボタンを押して調理メニューを選択します。  
※選択中のメニューが点滅します。開始/停止・メニュー・予約ボタンを押さなければ豆乳メニューが選択されます。
  - ⑤ メニューを選択した後、3秒後に自動的に調理を開始します。  
【調理を停止する時】開始/停止・メニュー・予約ボタンを長押しして調理を停止します。
  - ⑥ ピープ音が鳴り調理終了です。調理終了後は電源プラグを抜きます。
- 〈予約調理〉※豆乳・離乳食メニューのみ
- ① 電源コードを本体とコンセントに差し込み、開始/停止・メニュー・予約ボタンを長押しすると予約設定モードになります。
  - ② 開始/停止・メニュー・予約ボタンを押すごとに30分間隔で予約設定できます。(予約時間最短30分、最長18時間)  
【ディスプレイ表示について】「05」は30分後、「1h」は1時間後、「15」は1時間30分後に調理が開始することを表します。
  - ③ 開始/停止・メニュー・予約を長押しして予約時間を決定します。
  - ④ 開始/停止・メニュー・予約を押してメニューを選択します。  
※選択中のメニューが点滅します。開始/停止・メニュー・予約ボタンを押さなければ豆乳メニューが選択されます。
  - ⑤ ピープ音が鳴り予約完了です。

### △注意

- ・連続して使用する際は、8分以上間隔を空けてください。
- ・70°C以上の液体や材料を入れないでください。
- ・材料や容量に合ったメニューを正しく選択してください。メニューが適切に選択されていない場合、材料が吹きこぼれたり味に影響が出たりすることがあります。
- ・本製品に冷蔵機能はありません。予約調理の時間指定の際は材料が傷まない時間内でご利用ください。
- ・調理中にはフタを開けないでください。ケガや故障の原因になります。
- ・調理後にフタを開ける際は、蒸気口を触らないでください。やけどのおそれがあります。
- ・調理済みの料理をお皿などに注ぐときは、ハンドルと底をしっかりと支えてください。
- ・調理には常温の液体や材料を使ってください。調理の仕上がりに影響を与えるおそれがあります。
- ・電源プラグの差込口を濡らさないようにご注意ください。

5

## 洗浄・お手入れ

使用後は電源コードを本体・コンセントから抜き、余熱によるやけどを防ぐため、カップ全体が冷めた後洗浄・お手入れを行ってください。

### カップ内側

#### (洗浄メニューの場合)

- ① 水をカップのMAXのラインまで入れます。
- ② フタの▼を本体の□の位置に合わせてフタを締めます。
- ③ 電源コードを本体とコンセントに再び差し込み、開始/停止・メニュー・予約ボタンを押すとメニュー選択モードになります。
- ④ 開始/停止・メニュー・予約ボタンを押して洗浄メニューを選択します。
- ⑤ 洗浄メニューを選択後、約3秒後に自動的に洗浄を開始します。
- ⑥ 約90秒後ビープ音が鳴り洗浄完了です。

※汚れが残っている場合は、手洗いで洗浄してください。

#### (手洗いの場合)

カップ内部をお手入れブラシでこすり、よく洗い流した後、乾いた布で水気を拭き取ります。

### 本体外側

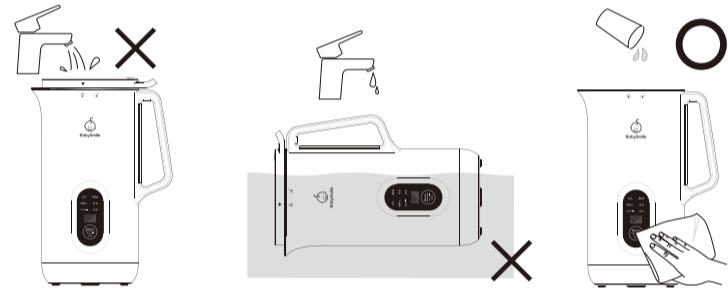
水を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取った後、水気を拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を布に含ませて拭き取り、水気を拭き取ってください。

### フタ・パッキン

パッキンはフタから軽く引っ張りながら外してください。台所用中性洗剤を使用して洗い、よくすすぎだ後自然乾燥させてください。

### △注意

- ・はじめて使うとき・しばらく使わなかったときは台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどでカップ内部を洗い、よくすすぎでください。
- ・カップの外側に水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
- ・シンナー、ベンジン、研磨剤や磨き粉、たわし等を使って洗浄しないでください。
- ・食器洗い乾燥機には入れないでください。
- ・刃等で手をケガしないように注意してください。



6

## こんなときは

ディスプレイ・症状	原因	対処方法
メニューが点灯しない	電源コードが正しく差し込まれていない	コンセントと本体に正しく電源コードを差し込んでください
本体の操作ができない	フタが本体に正しく取り付けられていない	フタの▼と本体の□の位置を合わせて正しく取り付けてください
本体が動作しない	メニューが選択されていない	適切なメニューを選択してください
	本体の故障	お客様サービスセンターまでお問い合わせください
E1	温度センサの故障	お客様サービスセンターまでお問い合わせください
E2	フタが本体に正しく取り付けられていない	フタの▼と本体の□の位置を合わせて正しく取り付けてください
E3	異常加温	開始/停止・メニュー・予約ボタンを押して運転を停止し、電源プラグを抜いてください ※電源プラグを触る際はやけどに十分ご注意ください
食材が粉碎できない吹きこぼれる	メニュー選択が適切ではない	正しいメニューを選択してください
	材料・液体が少なすぎるまたは多すぎる	適量の材料と液体を入れてください
	機器の故障	お客様サービスセンターまでお問い合わせください
底が焦げ付く	カップ内部がお手入れされていない	カップ内部をお手入れしてください (p.6「洗浄・お手入れ」参照)
	液体が少なすぎるまたは材料が多くなる	適量の材料と液体を入れてください

## 製品仕様

製品名	離乳食調理器 フードマスター E-801
種類	フードドミキサー/その他の調理用電熱器具
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	400W(加熱時) 130W(粉碎・攪拌時)
定格時間	豆乳:約25分/離乳食:約23分/ミキサー:約90秒/湯沸かし:約6分/ 保温:最大12時間/洗浄:約90秒
定格容量	約350ml
サイズ	約155×120×225mm
重量	本体:(フタ含む)約1.1kg
主な材質	本体:PP/フタ:PP/カップ内側:ステンレス/刃:ステンレス

7

## 保証書

- ① 保証期間はご購入後1年間です。
- ② 保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
- ③ 取扱説明書の注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合に無償対応いたします。
- ④ 無償対応を受けるときは、本保証書をご提示の上、お客様センターにご連絡ください。
- ⑤ 保証期間内でも下記の場合は保証の対象とはなりません。  
(ア)誤った使用、不注意による故障、または損傷の場合  
(イ)保管上の不備・ご使用者様の責によると認められる故障・損傷の場合  
(ウ)分解、改造などを行った場合  
(エ)本保証書の提示がない場合、保証書の内容を書き換えられた場合

製品名	離乳食調理器 フードマスター E-801
お買い上げ年月日	年 月 日 (保証規定に従ってご購入日より1年間保証いたします)
ご購入者様	お名前 ご住所 電話番号
販売店様	お名前 ご住所 電話番号
製造・販売元	製品に関する詳細・お問い合わせは下記をご覧ください。 <a href="https://www.seastar.co.jp/products/foodmaster.html">https://www.seastar.co.jp/products/foodmaster.html</a> シースター株式会社 〒108-0075 東京都港区港南一丁目2番70号 お客様サービスセンター ☎ 03-4511-8855 (受付時間:平日9~18時) (土日祝日・夏季および年末年始を除く) 

8